

財務省第7入札等監視委員会 平成27年度第2回定例会議審議概要

| | | |
|----------------------|---|--|
| 開催日及び場所 | 平成27年12月18日（金） 金沢国税局 1階大会議室 | |
| 委員 | 委員長 西村 茂（金沢大学法学類 教授） 委員 中村 明子（松本洋武法律事務所 弁護士） 委員 舟橋 秀明（金沢大学大学院法務研究科 准教授） | |
| 審議対象期間 | 平成27年7月1日 ～ 平成27年9月30日 | |
| 契約の現状の説明 | 平成27年7月～9月の契約実績 | |
| 抽出委員の選出 | 委員の互選により西村委員を次回抽出委員に選出。 | |
| 抽出案件 | 3件 | （備考） |
| 競争入札（公共工事） | 2件 | 契約件名 : 平成27年度北陸管内合同宿舎電気設備等改修工事 契約相手方 : 坂室電機 株式会社 契約金額 : 214,920,000円 契約締結日 : 平成27年7月16日 担当部局 : 北陸財務局 |
| | | 契約件名 : 金沢広坂合同庁舎西井戸再生改修工事 契約相手方 : 株式会社 カナイワ 契約金額 : 7,452,000円 契約締結日 : 平成27年8月4日 担当部局 : 金沢国税局 |
| 随意契約（公共工事） | -件 | |
| 競争入札（物品役務等） | 1件 | 契約件名 : アルバイト賃金管理システム及び謝金支払管理システムの改修業務 契約相手方 : 開発エンジニアリング 株式会社 契約金額 : 1,479,600円 契約締結日 : 平成27年7月6日 担当部局 : 金沢国税局 |
| 随意契約（物品役務等） | -件 | |
| 応札（応募）業者数1者関連 | 1件 | 競争入札（公共工事）の「平成27年度北陸管内合同宿舎電気設備等改修工事」案件に同じ |
| 委員による意見・質問、それに対する回答等 | 以下のとおり | |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | なし | |
| その他 | なし | |

| 意見・質問 | 回答 |
|--|--|
| <p>【契約一覧表】 なし</p> | |
| <p>【案件 1】 「平成27年度北陸管内合同宿舎電気設備等改修工事」</p> <p>契約相手方 : 坂室電機 株式会社 契約金額 : 214,920,000円 契約締結日 : 平成27年7月16日 担当部局 : 北陸財務局</p> <p>地域や業種別毎に工事内容を分割して発注していれば、1者応札を避けることができたのではないかと。 個別事情で石川県内の大型案件が進捗しているのが分かっていたのであれば、当工事の時期を遅らせるなどして発注すれば1者応札を避けることができたのではないかと。</p> | <p>当局の工事発注の効率化を図る観点や、「電気工事」と「管工事」の両業種に競争参加資格を有している業者が一定数見受けられたため、一括発注としたものである。 また、石川県内で大型案件が進捗していることや、新幹線開業に伴う再開発事業の進展などで、協力業者の確保が困難となる状況が想定されたため、当局発注工事の間で協力業者の奪い合いにならない等にも配慮したものである。</p> <p>電気設備や給水ポンプ関係の故障・事故の未然防止のためにも早期対応しておく必要があることから発注を急いだものである。</p> |
| <p>【案件 2】 「金沢広坂合同庁舎西井戸再生改修工事」</p> <p>契約相手方 : 株式会社 カナイワ 契約金額 : 7,452,000円 契約締結日 : 平成27年8月4日 担当部局 : 金沢国税局</p> <p>入札状況を見ると、1回目は全5者が入札基準価格を上回っているため再度入札を行っているが、1回目参加者のうち2者が不参加となっている。不参加の理由は何かと。 予定価格が低かったのではないかと。予定価格の積算はどのように行ったのかと。 井戸改修工事は頻繁にある工事ではないとの説明であり、予定価格の積算は非常に難しいと思われるが、予定価格についてはできるだけ実勢価格に近づける努力・工夫が必要であると思われる。</p> | <p>不参加の理由は確認していないが、1回目の最低入札金額を確認し、その金額より下げることができないと判断して辞退したと思われる。</p> <p>予定価格については、数社から意見聴取を行い、その意見を参考に当局において市場価格を反映させて積算を行っており、適切な金額であると考えている。</p> <p>了解した。</p> |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|--|
| <p>【案件 3】 「アルバイト賃金管理システム及び謝金支払管理システムの改修業務」</p> <p>契約相手方 : 開発エンジニアリング 株式会社 契約金額 : 1,479,600円 契約締結日 : 平成27年7月6日 担当部局 : 金沢国税局</p> <p>参加資格が全等級にもかかわらず、3社しか応札しなかったのはなぜか。</p> <p>システム改修にかかる予定価格の積算は難しいと思われるが、今後はこのような案件が増加すると思われるため、適正な予定価格の積算のためにも適切な情報の収集・集約を行っていただきたい。</p> | <p>システムの検証や改修後の職員研修期間を踏まえて、マイナンバー制度開始前の比較的早い時期の入札であったこと、また、業者も実績がないため応札者が少なかったものと考えている。</p> <p>了解した。</p> |